



2023年 (ちいきこそだ しえん 地域子育て支援ステーション)

どどじどうかんだより

社会福祉法人京都市社会福祉協議会

京都市百々児童館

〒607-8302

山科区西野山穴ノ上町65-10

Tel: 593-9267

令和5年8月26日



～いつでも自由に遊べる!～子育てほっと広場 月曜日～土曜日 午前10:00～午後5:00

乳幼児親子のみなさんが、ほっとできる場として、児童館を開放しています。乳幼児用のおもちゃで自由に遊べます。

にち	げつ	か	すい	もく	きん	ど
		※AED (自動体外式除細動器) を設置しています。			1 シニア卓球デー	2 ハンドメイドクラブ きりえクラブ
3 きょうかん 休館	4 げんき一す	5 うさねこクラブ	6 なわとびクラブ	7 トコトコ	8 シニア卓球デー	9 ハンドメイドクラブ きりえクラブ 科学実験会
10 きょうかん 休館	11 げんき一す	12 うさねこクラブ	13 エコ活動	14 トコトコ ハンドメイドクラブ	15 シニア卓球デー	16
17 きょうかん 休館	18 きょうかん 休館 (敬老の白)	19 うさねこクラブ	20 なわとびクラブ	21 トコトコ	22 シニア卓球デー	23 きょうかん 休館 (秋分の白)
24 きょうかん 休館	25 げんき一す	26 救命講習 (乳幼児親子対象)	27	28 トコトコ ひなんくんれん 避難訓練	29 シニア卓球デー	30 卓球クラブ

★★★ 児童館をご利用の方へおねがい ★★★

- ・0歳～18歳まで、誰でも遊びに来ることができます。
- ・就学前の乳幼児さんは保護者と一緒に来てください。
- ・月～土の午前10時～午後6時30分まで開館しています。
- ・日曜日・祝日はお休みです。
- ・来館されたら、利用者票に記入をしてください。
- ・事務室前に消毒液を設置していますので、ご自由にお使いください。
- ・児童館の中でおかしを食べることはできません。
- ・おもちゃはみんなのものです。大切に使いましょう。
- ・遊んだあとは、後片付けを忘れずにしっかりとしましょう。



お知らせ

16日(土)は、学童クラブ取組実施のため、午前中は遊戯室では遊べません。

シニア卓球デー

毎週金曜日 10:30～11:30

地域の方が卓球に取り組まれています。見学希望の方は、児童館までご連絡ください。

エコ活動 13日(水)

身近なことからできるエコ活動を実践します。

ひなんくんれん 避難訓練 28日(木)

今月は水害について学びます。

★クラブ活動実施日★

ハンドメイドクラブ 2日(土) 10:30～11:30
9日(土) 10:30～11:30
14日(木) 4:00～4:30

きりえクラブ 2日(土) 10:30～11:30
9日(土) 10:30～11:30

※第4土曜日が祝日のため、今月は第1・2週目に実施します。

なわとびクラブ 6日(水) 4:00～4:30
20日(水) 4:00～4:30

卓球クラブ 30日(土) 10:30～11:30

※第3土曜日に他の取組があるため、今月は第4週目に実施します。

中高生タイム

月曜日～土曜日 午後5:00～6:30

午後5時から中高生の時間です!

卓球をしたり漫画を読んだり…2階(遊戯室)でゆっくりできますよ～。気軽に遊びに来てね!

かがくじっけんかい
科学実験会 9日(土) 午後2:00~3:00

ばしょ どとじどうかん ゆうぎしつ
場所：百々児童館 遊戯室

ないよう きょうとやっかだいがく がくせい いっしょ じっけん
内容：京都薬科大学の学生さんと一緒に実験します。

※申し込み制、定員になり次第締め切ります。

かがくじっけんかいもうしこみしょ
科学実験会申込書

がくねん 学年： _____
なまえ 名前： _____

れんらくさき 連絡先： _____

がっ ようす
8月の様子

だい かい
第2回ひまわりまつり 8月19日(土)

第2回ひまわりまつりを開催しました。当日は、たくさんの楽しそうな声と笑顔が溢れていました。ジュニア実行委員の子どもたちも、準備から当日まで頑張ってくれました。暑い中での開催となりましたが、たくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。また、協力していただいた子育て支援連絡会の皆様、ありがとうございました。



ジュニア実行委員による開会式!



キャップすくい



まとあて



ジュニア実行委員企画コーナー
みずてっぼうであそぼう!



おかしつり



だんまるさんの紙芝居

おもしろいな♪

ぼうはんきょうしつ ふしんしゃたいおう
防犯教室・不審者対応 8月23日(水)

山科警察署、スクールサポーターの方に来ていただき、防犯教室を行いました。「いかのおすし」や子ども100当番の場所を知っておく等、「自分の命」を守って犯罪にあわないためのポイントを学びました。また、大きな声で助けを呼ぶ練習もしました。一方で職員は、実際に不審者対応の訓練を行うとともに、万が一の時に自分の身を守る術を教えてくださいました。



防犯教室



不審者対応

※おたよりに掲載している写真の複製や転写はしないでください。